

# 令和元年度 多摩市立図書館事業計画

## 1 基礎的活動の現状

多摩市立図書館は、『図書館年鑑 2018』（日本図書館協会発行）によると、人口 10 万～15 万の 104 市区の中で、個人貸出冊数が第 2 位、予約受付件数が第 3 位と、全国的にみても多くの利用がある。

図書館の基礎的活動である貸出、予約、相談（レファレンスサービス）の現状は、下記のとおりである。貸出の伸び悩みは全国的な傾向であるが、多摩市においても貸出点数、利用者数の減少が続いている。

このような状況のなか、多摩市読書活動振興計画に基づく重点的事业への取り組みを進める一方で、貸出、予約、相談（レファレンスサービス）については、今後の利用の拡大につながる対策を立てるために、現状の分析に取り組む。

### 貸出、予約、相談の推移

	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30
貸出者数	676,567	675,723	670,383	664,738	656,261
貸出点数	1,725,153	1,718,820	1,696,104	1,671,787	1,626,112
利用者数	37,473	36,524	35,571	34,370	33,751
新規登録者数	6,678	6,147	5,430	5,109	4,726
新規登録比率	18%	17%	15%	15%	14%
予約・リクエスト件数	475,704	480,790	473,974	474,213	468,151
WebOPAC 受付件数	337,947	339,671	340,554	347,906	348,019
Web 予約比率	71%	71%	72%	73%	74%
相談受付件数	55,438	60,060	64,699	70,252	77,175

貸出者数…貸出を利用した人の延べ人数

貸出点数…貸出されたすべての資料の数（図書、雑誌、CD等）

利用者数…各年度内に貸出実績がある利用者の数

新規登録者…各年度内に新規登録した利用者の数

新規登録比率…利用者に対する新規登録者の割合

予約・リクエスト件数…予約とリクエスト件数（図書館窓口、館内 OPAC、WebOPAC の合計）

注）予約は所蔵している資料への申込み、リクエストは未所蔵資料への申込み

WebOPAC 受付件数…パソコンや携帯電話などから受け付けた予約・リクエスト件数

Web 予約比率…予約・リクエスト件数のうち WebOPAC から申し込まれたものの割合

## 2 多摩市読書振興計画に基づく重点的事業

### 基本目標（1）だれもが使える図書館

#### 【取り組み1】より利用しやすくするための配慮

書架配置を工夫する等により、乳幼児を連れた保護者が利用しやすい環境をつくる。

#### 【取り組み2】若年世代の図書館利用の促進

若年世代（10代後半から20代）の利用を促進するための取り組みを実施する。

#### 【取り組み3】多文化サービスの充実

他機関との連携による情報発信や日本語学習資料、外国語資料を増やすことで、多文化サービスの充実につなげる。

取り組み	館・係（実施時期）	事業（取り組み内容）
<b>1 乳幼児を連れた保護者への配慮</b>	企画運営担当 サービス係・各館	○乳幼児を連れた保護者がより利用しやすい環境について、新本館再整備における基本設計、実施設計のなかで検討する ○永山図書館の育児雑誌を児童書の近くにある「子育て情報コーナー」に移動させるなど、既存館においてもレイアウト等の変更を検討する
<b>2 若年世代の利用促進</b>	サービス係・各館	○ホームページのティーンズのページの充実を図る ○ティーンズなどが声を出して利用できる学習スペースなどを工夫し、グループ学習ができる環境づくりをすすめる
<b>3 多文化サービスの充実</b>	企画運営担当 子ども読書支援係 サービス係	○国際交流センターとの連携により、外国人に向けて図書館情報を発信する ○外国人市民の図書館利用促進のために日本語学習図書コーナーを新設する ○外国語資料、外国語学習資料の充実を図る

### 基本目標（2）子どもへのサービスの充実

#### 【取り組み4】多摩市子どもの読書活動推進計画の推進

第三次多摩市子どもの読書活動推進計画アクションプランに基づき、子どもへのサービスの充実に取り組む。

取り組み	館・係（実施時期）	事業（取り組み内容）
<b>4 第三次子どもの読書活動推進計画の推進</b>	子ども読書支援係 サービス係・各館	○第三次多摩市子どもの読書活動推進計画に基づき各施策を推進する。

	企画運営担当	<p>また、計画期間の6年間の見渡した上で、令和元年度は次の推進事項について重点的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【施策番号1】図書館ホームページにおける児童、ティーンズ、学校関係者等へ向けた情報提供の充実</li> <li>・【施策番号1】ティーンズ向けの展示の工夫</li> <li>・【施策番号5】より利用しやすい団体貸出制度の検討、実施とPR</li> <li>・【施策番号9】マルチメディアデジターの貸出促進のための環境整備</li> </ul>
--	--------	--

### 基本目標（3）市民や地域に役立つ図書館

#### 【取り組み5】読書活動に取り組む団体の支援

団体貸出制度の内容の充実に向けて検討し、読書活動に取り組む団体の支援につなげる。

#### 【取り組み6】読書活動振興のためのイベントの開催

イベントの開催を通して図書館に注目を集め、利用を促進する。

#### 【取り組み7】読書活動に関心を高めるための事業の実施

事業の実施により、市民の読書活動の広がりをつくる。

#### 【取り組み8】地域資料の活用による地域文化の継承

地域資料への注目を集め、利用を促進する。

取り組み	館・係（実施時期）	事業（取り組み内容）
<b>5 読書活動に取り組む団体の支援</b>	企画運営担当	○利用促進のため、団体貸出におけるセット貸出を実施する
<b>6 読書活動振興のためのイベントの開催</b>	企画運営担当	○読書活動を広げるために市民参加型のイベントを開催する
<b>7 読書活動に関心を高めるための事業の実施</b>	サービス係・各館	○新たな本との出合いの機会として、各館で企画展示を実施する
<b>8 地域資料の活用による地域文化の継承</b>	地域資料係 サービス係・各館	○パルテノン多摩、教育振興課との連携による企画展示、講演会等を実施する ○多摩市を紹介するコーナーを設置する

### 基本目標（4）しらべるを支え、つながる図書館

#### 【取り組み9】地域課題解決の支援

各課連携展示、パスファインダーの作成・配布を通して、地域課題解決の支援を行う。

#### 【取り組み10】デジタル資料の提供

「しらべる」の充実のために、オンラインデータベースの利用促進、電子書籍サービスの導入について研究する。

取り組み	館・係（実施時期）	事業（取り組み内容）
<b>9 地域課題解決の支援</b>	企画運営担当 サービス係・各館	○地域課題解決のため、各課連携企画展示を実施するとともに、各課の協力により図書館でイベントを実施する ○調べものに役立ててもらうため、パスファインダーを作成、配布する
<b>10 デジタル資料の提供</b>	企画運営担当	○オンラインデータベースの利用促進を促進するため、市民向け講習会を開催する ○新たな情報提供のあり方として、電子書籍サービスについて研究する

## 基本目標（5）弾力的な管理・運営

### 【取り組み 11】本館の機能強化

図書館本館の再整備に向けて検討を進める。

### 【取り組み 12】図書館コンピュータシステムの見直しによるサービス向上

資料検索等を充実し、レファレンス機能等を向上できるよう、図書館コンピュータシステムを見直す。  
⇒平成 30 年度図書館第 V 期コンピュータシステム稼動。

### 【取り組み 13】職員体制の見直し

新本館の開館を見据え、職員体制の見直しに取り組む。

### 【取り組み 14】ボランティア活動の推進

ボランティア活動の推進に向け、対象者（個人・団体）、活動内容、ルールなどの枠組みについて検討する。

### 【取り組み 15】事業計画の策定と評価

よりよい図書館運営のため、事業計画を策定し評価を行う。

### 【取り組み 16】ICTの活用

効率的な運営、利用者サービスの向上のために、ICTの導入に取り組む。

### 【取り組み 17】蔵書の適正管理

新本館を視野に入れ、限られた蔵書がより活用できるよう、蔵書の保全、適正な管理に努める。

取り組み	館・係（実施時期）	事業（取り組み内容）
<b>11 本館の機能強化</b>	企画運営担当	○図書館本館再整備基本・実施設計に取り組む（平成 31（2019）年 2 月～令和 2（2020）年 3 月）。
<b>12 図書館コンピュータシステムの見直しによるサービスの向上</b>	企画運営担当	平成30年度図書館第V期コンピュータシステム稼動により、平成 30 年度に実施済み
<b>13 職員体制の見直し</b>	企画運営担当	○新本館再整備に向けて業務分担や職員体制の見直しをする ○専門性の向上のため研修を実施する

<b>14 ボランティア活動の促進</b>	企画運営担当 子ども読書支援 係	○ボランティア活動の促進について検討するため、 他市のボランティア受入状況について情報収集する
<b>15 事業計画の策定と点検評価</b>	企画運営担当	○平成 30 年度事業計画に対し、事業評価を行う ○令和 2 年度の事業計画の策定に向けて、貸出、予約、相談（レファレンス）の現状を分析する
<b>16 ICTの活用</b>	企画運営担当	○サービスの向上と効率化のために I C タグシステム導入に取り組む。
<b>17 蔵書の適正管理</b>	企画運営担当	○新本館の開館に向け、蔵書計画を策定するとともに、選書体制を整える。 ○新本館開館を視野に入れ、書庫を中心に蔵書の適正化を図る ○貸出冊数の上限の見直しを検討する